



2019年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月13日

上場会社名 株式会社イデアインターナショナル
 コード番号 3140 URL <http://www.idea-in.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営情報部長
 四半期報告書提出予定日 2018年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 森 正人
 (氏名) 松原 元成
 TEL 03-5446-9505

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第1四半期の連結業績(2018年7月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第1四半期	3,360		38		14		15	
2018年6月期第1四半期								

(注) 包括利益 2019年6月期第1四半期 24百万円 (%) 2018年6月期第1四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第1四半期	1.05	
2018年6月期第1四半期		

(注) 当社は、2018年6月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2018年6月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2019年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載は行っていません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2019年6月期第1四半期	9,114		4,019		44.1
2018年6月期	9,477		4,038		42.6

(参考) 自己資本 2019年6月期第1四半期 4,019百万円 2018年6月期 4,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期		0.00		3.00	3.00
2019年6月期					
2019年6月期(予想)		0.00		4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年7月1日～2019年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	55.3	620	47.8	400	36.3	250	15.7	17.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期1Q	14,717,350 株	2018年6月期	14,717,350 株
期末自己株式数	2019年6月期1Q	374,688 株	2018年6月期	374,688 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年6月期1Q	14,342,662 株	2018年6月期1Q	13,493,966 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年6月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、2018年11月14日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は2018年4月27日に株式会社シカタの全株式の取得を完了し、同社およびその子会社であるSHICATA SINGAPORE Pte. Ltdを連結子会社化しております。

これにより、前第4四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、当第1四半期連結累計期間と前第1四半期累計期間の数値との比較分析は行なっておりません。

(1) 経営成績に関する説明

2019年6月期第1四半期連結累計期間(2018年7月1日～2018年9月30日)の業績は、売上高については、インテリア雑貨において、キッチン雑貨を中心としたインテリア商品ブランド「ブルーノ」が引き続き好調に推移し、前年同期比144%と大きく売上を伸ばしました。中でもデザインに優位性のあるホットプレートは国内だけでなく中国など海外でも販売好調となり、なおも引き続き売上を伸ばしております。またホットプレートのオプション商品もホットプレートの売上の伸びとともに売上が増加しております。トラベル商品ブランド「ミレスト」につきましては、機能性とデザイン性を追求したバッグ商品を中心に、直営店売上が好調に推移し、売上を伸ばしました。またバッグ商品のOEM販売を中心とした株式会社シカタの売上も加わったことにより、売上高は3,360百万円となりました。

利益については、前期に引き続き広告宣伝費、販売促進費を増やし自社商品ブランドの認知を高める戦略を実施した結果、「ブルーノ」「ミレスト」の自社商品売上が大きく増大したものの、OEM販売を中心とした株式会社シカタの売上が加わったことにより、原価率が相対的に高いOEM商品売上比率が高まり、商品原価率はやや上昇しました。また前述の通り自社商品ブランドの認知を高める戦略により広告宣伝費、販売促進費が増えたこともあり、営業利益は38百万円となりました。また円高によるデリバティブ評価損等の影響により経常利益は14百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は15百万円となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

住関連ライフスタイル商品製造卸売事業においては、前述の通り、ホットプレート等のキッチン家電を中心としたインテリア商品ブランド「ブルーノ」等自社商品ブランドが好調に推移し、また株式会社シカタのバッグ商品のOEM販売の売上が加わったことにより、売上高2,197百万円、営業利益は280百万円となりました。

住関連ライフスタイル商品小売事業においては、当第1四半期において3店舗を出店し、また広告宣伝により販売強化を進めているEコマースにおいて売上が前年同期よりも大きく上回ったこと、株式会社シカタの小売売上が加わったことにより、売上高1,161百万円、営業利益は43百万円となりました。

デザイン事業においては、売上高1百万円、営業利益は1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、9,114百万円(前連結会計年度末は9,477百万円)となり、362百万円減少しました。

流動資産は、6,860百万円(前連結会計年度末は7,243百万円)となり、383百万円減少しました。これは商品及び製品の増加(390百万円)があったものの、現金及び預金の減少(991百万円)等があったことによるものであります。

固定資産は、2,238百万円(前連結会計年度末は2,216百万円)となり、22百万円増加しました。これは無形固定資産の減少(24百万円)があったものの、有形固定資産の増加(12百万円)及び投資その他の資産の増加(35百万円)があったことによるものであります。

流動負債は、3,111百万円(前連結会計年度末は4,002百万円)となり、890百万円減少しました。これは支払手形及び買掛金の増加(109百万円)があったものの、短期借入金の減少(933百万円)等があったことによるものであります。

固定負債は、1,983百万円(前連結会計年度末は1,436百万円)となり、546百万円増加しました。これは長期借入金の増加(555百万円)等があったことによるものであります。

純資産は、4,019百万円(前連結会計年度末は4,038百万円)となり、18百万円減少しました。これは利益剰余金の減少(27百万円)等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年8月10日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,532	1,540
受取手形及び売掛金	1,607	1,722
商品及び製品	2,162	2,553
その他	953	1,057
貸倒引当金	△11	△12
流動資産合計	7,243	6,860
固定資産		
有形固定資産	795	807
無形固定資産		
のれん	699	681
その他	70	64
無形固定資産合計	770	745
投資その他の資産		
その他	652	687
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	650	685
固定資産合計	2,216	2,238
繰延資産	17	15
資産合計	9,477	9,114
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	877	987
短期借入金	2,302	1,369
引当金	101	88
その他	721	667
流動負債合計	4,002	3,111
固定負債		
長期借入金	1,158	1,714
退職給付に係る負債	165	165
引当金	15	16
その他	96	87
固定負債合計	1,436	1,983
負債合計	5,438	5,095

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,509	1,509
資本剰余金	1,818	1,818
利益剰余金	791	763
自己株式	△82	△82
株主資本合計	4,037	4,009
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	0	11
為替換算調整勘定	0	△1
その他の包括利益累計額合計	0	10
純資産合計	4,038	4,019
負債純資産合計	9,477	9,114

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
売上高	3,360
売上原価	2,063
売上総利益	1,296
返品調整引当金戻入額	17
返品調整引当金繰入額	16
差引売上総利益	1,297
販売費及び一般管理費	1,259
営業利益	38
営業外収益	
為替差益	1
その他	2
営業外収益合計	3
営業外費用	
支払利息	10
その他	17
営業外費用合計	27
経常利益	14
特別損失	
リコール損失	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	14
法人税、住民税及び事業税	8
法人税等調整額	△9
法人税等合計	△0
四半期純利益	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	15

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	15
その他の包括利益	
繰延ヘッジ損益	11
為替換算調整勘定	△1
その他の包括利益合計	9
四半期包括利益	24
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。